

ダンボの会懇親会を開催

4月22日（土）久手マチセンで懇親会を開催しました。当日は、校長先生からは濃厚プリン、山崎千里さんからは会員の皆さんがいつも楽しみにしている箱寿しの差し入れがありました。ありがとうございました。今年度もたのしい「ダンボの会」になりそうです。



ダンボ通信

平成29年5月8日

ダンボの会発行（三谷・下垣・山崎）



山崎一功宅藤の木

読み聞かせは読解力向上の近道

教頭 生越昭隆

私が幼かった頃は読み聞かせをしてくれる大人が近くにいませんでした。読む本は理科に関係する本ばかりで、国語の読み取りが苦手でした。小五で図書委員になって世界文学全集50巻を卒業するまでに読むのに挑戦しました。すると中学になって少しずつ文学作品の心情が読み取れるようになりました。

我が子にはそんな自分の経験を踏まえて、寝付かせるときに、連れ合いと二人で都合のつく方が読み聞かせをしました。とはいっても低学年ぐらいまでです。



が…。

文学少年や文学少女には育ちませんでした。自分が選んだ本を読んだり、現代文の問題を解いたりするには困らなかったようです。

読み聞かせは、言葉のシャワーとして時間をかけて効果が表れてくるのでしょうか。久手小の「ダンボの日」も必ずや子供たちの読解力の向上につながっていると思います。

セロ弾きのゴーシュ

観劇会ツアー参加者募集 (^^♪

2月に久手小学校で上演された「セロ弾きのゴーシュ」が6月18日、7月2日、23日（3日間のうち1



日、観に行きたいと思います。) 松江「劇団あしぶえ」の本拠地「森の劇場 しいの実シアター」で上演されます。時間は10時半からの部を見たい

と思っています。車に乗り合わせてゆきます。

帰りは松江観光をしたいと思っていますので、参加される方は山崎一功までご連絡ください。

「久手町の昔話」お話し会

6月1日（木）「久手の昔話」の読み語りを4年生対象に行います。時間は午後1時過ぎくらいから約一時間です。

物語は「掛戸の鰐走城の鐘」と「弥兵衛の天のぼり」の二つくらいを考えています。後日練習日をお知らせします。参加していただける方は、山崎一功までご連絡ください。



本の紹介 甲斐信枝さん。

私たちが何気なく見過ごしている、雑草達の命のドラマが絵本になっています。大勢のよみかせには難しいかもしれませんが、ぜひ紹介したい本たちです。



雑草のくらし